



せんだん

【学校教育目標】自ら気づき、考え、判断し、
主体的に行動する児童の育成

第6号 令和8年8月25日 校長 松尾 信広

☞ まだまだ暑いですが、本日より2学期スタートです！

「暑さ寒さも彼岸まで。」夏の暑さは秋分の日まで、冬の寒さは春分の日までには和らいで過ごしやすくなるという意味の言葉ですが、9月23日ごろには秋の気配を感じたいものですね。

さて、本日8月25日は**2学期の始業式**（各教室でのオンライン開催）でした。これを書いているのは8月18日ですので、まだ子ども達とは再会していないのですが、きっと**元気**よく朝の挨拶を交わし、**笑顔**で式に参加してくれるものと楽しみにしています。8月25日から土日を挟んで31日までは、体を段階的に**慣らし**ていくための期間となり、午前中授業となります。もし、お子さんの**生活リズム**（早寝・早起き・朝ごはん）がなかなか戻っていないようでしたら、この期間に整えておいてください。2学期は**運動会**をはじめ、**様々な行事**を予定しています。**日々の生活や学習の充実**を基本としながら、みんなで**学んだり活動したり**する機会をつくり、**心と体の成長**につなげていきたいと思います。2学期もご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



☞ 二里コミュニティーセンターより嬉しいお手紙が届きました！

夏休みの間、子ども達の過ごし方は様々だったと思います。中でも、**家族のために**お手伝いをしたり、**友だちのために**優しい行動をとったりするなど、周りの人のために働いたり行動したりした人も多くいたことと思います。本当に**素晴らしい**です。そんな中、ある感謝のお手紙が二里コミセンから届きました。要約すると、コミセンにクールシェアとして涼みに来ていた5人の二里小学生が、「おしゃぼん玉」や「ぶっくめいく niri」の皆さんがやっていた古い本のラベル外しを自分から進んで**手伝**ったり、老人会の皆さんの代わりに重い椅子を**片付け**たり、**モップ掛け**をしたりして大変喜ばれた、という内容でした。「地域のために自ら進んで汗を流してくれた姿に、コミセン一同**温かい気持ち**になりました。」と結ばれていました。**思いやり**の心で周りを見たとき、この人たちを**支え**ようと手伝い、その人たちから**感謝**される。見事なまでの**ハッピーサイクル**です。このような二里っ子たちの**心根の優しさ**は、学校の中のあちらこちらで感じます。2学期も**温かな好循環**が生まれるよう、その良さを伝え、ほめていきたいと思います。



☞ 2学期も引き続き、熱中症対策をよろしくお願いします！

「佐賀地方气象台」の今週の予報によりますと、佐賀南部ほどではないものの、北部も**最高気温は35℃前後**で推移し、環境省「熱中症予防情報サイト」でも「**暑さ指数：危険**」が予想されています。この暑さはまだまだ続きますので、引き続き暑さ対策として、①**十分な睡眠**、②**朝ご飯**、③**多めのお茶**、④**帽子の着用**、⑤**汗拭き用タオル・ハンカチ**をお願いします。他にも**冷感タオル**や**日傘**等もご検討いただけると有難いです。なお、**マスク着用**については、**熱中症のリスク**が高まるという指摘もありますので、十分にご注意ください。また、シャツをズボンやスカートに入れることで体に熱がこもりやすくなるので、**シャツアウト**できる服装もご検討ください。体育時についても、暑い日にはシャツアウトを基本にしていきたいと思います。また学校では、先述した環境省「熱中症予防情報サイト」の暑さ指数を参考に、①「**危険**」の場合、休み時間は外での遊び、体育館での**遊びを中止**して、涼しいところで過ごします。**体育は中止**する（ただし水泳はGENEXで行うため基本的には通常通り）。②「**嚴重警戒**」の場合、15分休み時間は**帽子**をかぶり、**水筒**を持って遊びに行く。昼休みは、**15分**ほど遊んだあと、放送で**室内に戻る**。**体育は運動量の少ない内容に変更**し、途中で必ず**休憩・水分補給**を多めにはさむ。早めに終わってゆっくり着替えさせることがあってもよい。といった対応をとるようにしています。

